

これまで、令和元年 第5回から令和2年度 第3回こども分科会で児童センターについて現状や今後のあり方についての議題から

◆ 児童センター施設に対する主なご意見（こども分科会）

- 育児サークル、学習支援、地域団体との共催行事などを行う拠点として必要な施設である。
- 防災対応の観点での必要性を考慮すべきである。
- コロナ禍で学校等の臨時休校や保育園・放課後児童クラブの自粛期間中のこどもの居場所は必要である。
- 施設があることで地域との連携が図られる部分もある。施設の役割も踏まえて計画を遂行して欲しい。
- 児童センターは、他の施設と比べて柔軟に使えるのが良い。
- 児童センターの今後のあり方を考えるには、運営協議会等での意見を聞くことも必要ではないか。

- 児童センターのあり方を検討するため、各運営協議会と意見交換を行う。公共施設マネジメント基本方針に基づき、施設機能を維持しつつも施設の集約、複合化を含めたあり方を検討する。

児童センターについて

設置目的が多岐にわたる施設であるゆえ、利用目的及び利用者層が幅広く使いやすい施設である。



センターのあり方や必要な機能について整理する。

運営協議会等を通して意見交換の場を設ける。

地域の特性を踏まえながら適正化を考える。

公共施設マネジメント個別施設計画（案）

施設	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12		各施設の特徴など
片山津児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センター併設 指定避難所
山代児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センター併設 指定避難所
大聖寺児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センター併設 指定避難所 洪水ハザードマップ（浸水区域）
動橋児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 地区会館との複合施設 指定避難所 洪水ハザードマップ（浸水区域）
作見児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 指定避難所
山中児童センター													<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断未実施 老朽化が著しい プラネタリウム（有）

施設機能を維持しつつ、
集約・複合化を含め、あり方を検討する。

加賀市公共施設マネジメント基本計画
前期取組期間（H27～R6）（10年）

加賀市公共施設マネジメント基本計画
後期取組期間（R7～R16）（10年）

児童センターについて

参考

児童福祉法第40条に規定する児童厚生施設の1つで、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする児童福祉施設

昭和40年代から50年代にかけて、高度経済成長がもたらした子どもの事故の多発やいわゆる「かぎっ子」の増加等により増加した。

「公共施設カルテ」施設ごとの「基本情報」や利用状況をまとめ、施設ごとの方針を策定する。

		児童センターカルテ						
		片山津児童センター	山代児童センター	大聖寺児童センター	動橋児童センター	作見児童センター	山中児童センター	
併設		老人福祉センター	老人福祉センター	老人福祉センター	地区会館	—	プラネタリウム	
建築		昭和54年度	昭和55年度	昭和54年度	平成3年度	平成9年度	昭和55年度	
改修		平成15年度	平成18年度	平成16年度	平成27年度	—	—	
耐震		○	○	○	○	○	診断未実施	
指定避難所		○	○	○	○	○	—	
浸水想定		○	○	×	○	○	—	
類似施設	地区会館等	片山津地区会館	山代地区会館 加賀市文化会館	大聖寺地区会館 加賀市市民会館 かが交流プラザさくら	動橋地区会館	作見地区会館	山中温泉地区会館 山中温泉文化会館	
	放課後児童クラブ	いなみえん	代っち(1~3)	わかば、清和、ひばり、せいこうキッズ	動っ子学童	さくみっ子 チャレンジ	山の子学童 つかたに	
	地域子育て支援拠点	子育て支援センター なかよしひろば	すまいる	かがっこネット 広場まんま		かがにここにこパーク		
14歳以下人口	①	H22	671	1,396	1,345	574	1,085	293
	②	H26	551	1,214	1,218	560	1,004	239
	③	R2	483	1,019	1,006	506	883	190
	④	H26/R2	87.7%	83.9%	82.6%	90.4%	87.9%	79.5%
利用者	⑤	H26	22,770	12,162	13,516	13,681	19,295	19,325
	⑥	H27	20,611	10,506	15,395	12,430	17,084	15,943
	⑦	H28	16,996	11,108	12,933	13,449	17,230	16,479
	⑧	H29	15,356	9,235	9,371	9,171	16,182	16,088
	⑨	H30	14,694	8,439	11,258	9,921	14,803	14,130
	⑩	R1	18,419	6,679	12,102	9,112	12,094	10,638
	⑪	R2	13,930	4,739	9,394	14,052	6,713	3,459
		R2-H26	▲ 8,840	▲ 7,423	▲ 4,122	371	▲ 12,582	▲ 15,866
		R2/H26	61.2%	39.0%	69.5%	102.7%	34.8%	17.9%
		指定管理料 (R3)	10,229千円	10,522千円	8,137千円	9,374千円	10,897千円	14,175千円
	職員 (R3)	所長：1、厚生員：2	所長：1、厚生員：1	所長：1、厚生員：1	所長：1、厚生員：1	所長：1、厚生員：2	所長：1、厚生員：3	
	(2034まで) 更新費用	94,514千円	81,102千円	140,574千円	2,640千円	122,392千円	410,564千円	

児童センターについて

参考

◆児童センター・老人福祉センター利用者数推移（H26～R2）

※平成28年4月より、児童センター休館日を変更（山中を除く）

【変更前】火曜日、第3日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日、年末年始

【変更後】日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始

（単位：人）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
片山津児童センター	22,770	20,611	16,996	15,356	14,694	18,419	13,930
（1日あたり平均）	78	71	58	52	50	64	48
片山津老人福祉センター	1,644	1,214	1,094	1,075	1,188	1,533	1,003
山代児童センター	12,162	10,506	11,108	9,235	8,439	6,679	4,739
（1日あたり平均）	42	36	38	31	29	23	16
山代老人福祉センター	3,811	2,933	3,755	3,854	4,755	4,243	1,549
大聖寺児童センター	13,516	15,395	12,933	9,371	11,258	12,202	9,394
（1日あたり平均）	46	53	44	32	38	42	32
大聖寺老人福祉センター	4,708	4,016	4,053	3,614	3,799	3,580	2,604
動橋児童センター	13,681	12,430	13,449	9,171	9,921	9,112	14,052
（1日あたり平均）	47	45	46	31	34	31	48
作見児童センター	19,295	17,084	17,230	16,182	14,803	12,094	6,713
（1日あたり平均）	66	59	59	55	50	42	21
山中児童センター	19,325	15,943	16,479	16,088	14,130	10,638	3,459
（1日あたり平均）	66	55	57	56	49	37	12
児童センター合計	100,749	91,969	88,195	75,403	73,245	69,144	52,287
（1日あたり平均）	345	317	301	258	248	238	30
対前年利用者数		△ 8,780	△ 3,774	△ 12,792	△ 2,158	△ 4,101	△ 16,857

H26→R2推移	
-48,462	-48.10%

H27.4学童クラブの対象拡大
3年生まで → 6年生まで

H30.4かがにこにこパーク
オープン

R2.4.15～5.6 石川県緊急事態宣言のほ

●参考

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
12歳以下の人口 （4月1日現在）	7,021	6,773	6,604	6,450	6,245	6,069	5,705

H26→R2推移	
-1,316	-18.70%